

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	公共交通対策特別委員会		会議場所 第3委員会室 担当職員 阿久根由美子
日 時	平成24年11月28日(水曜日)		開 議 午後 1 時 30 分
			閉 議 午後 2 時 02 分
出席委員	小島 立花 山本 田中 西村 吉田 <欠席:堤>		
執行機関出席者			
事務局	阿久根		
傍聴者	市民 名	報道関係者 - 名	議員 - 名( )

## 会 議 の 概 要

13:30

### 1 開議

【小島委員長 開議】

【事務局 日程説明】

### 2 議題

#### (1) 先進地視察について

<小島委員長>

視察先はオンデマンド交通の先進地である三重県玉城町で異議はないか。 了  
〔日程 1月15日に決定〕

〔事務局 説明〕

<立花副委員長>

視察には、委員外議員も希望あれば同行されてもよいと思うがどうか。

実証実験後の本格実施では運賃を有料にするのか。財政運営上どう見ているのか。資料提供も受けたい。 町の山間地域の状況やバス交通が町全域を網羅するものなか。視察で調査したいので事前に伝えておいてほしい。

<事務局>

同行についてはまず予算等事務局内で検討する。

<小島委員長>

玉城町に質問のある場合には事務局に連絡願う。

<田中委員>

委託料等の運営費も資料でもらいたい。

#### (2) 委員会調査について

<小島委員長>

視察後の委員会調査について意見を。

<西村委員>

執行部のアンケート調査の検討が進んでいると思う。内容を聞きたい。

<事務局>

予算に向け検討中で、予算が固まった時点で考えも聞けると思う。

<吉田委員>

特別委員会の見直しを幹事会で協議している。会派のなかでは常任委員会で調査すべきで本特別委員会も整理すればよいという意見もある。今後はアンケート調査の実施、計画の策定等もあるので、常任委員会に引き継ぐのではなく特別委員会だと考えているが、各委員の意見はどうか。

<田中委員>

本特別委員会は存続すべきである。

<小島委員長>

存続すべきである。 全員 了

3 その他

なし

散会 ~ 14 : 02